

平成 21 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	哺乳類初期発生の細胞コミュニティー	
領域代表者名	藤森 俊彦 （基礎生物学研究所・初期発生研究部門・教授）	
研究期間	平成 21 年度～ 25 年度	
<p><b>【科学研究費補助金審査部会における所見】</b></p> <p>本研究領域は、個体発生を「細胞コミュニティー」という視点から捉えようとするもので、マウス初期胚発生における細胞間相互作用を、時空間軸に沿って研究する意欲的な研究提案である。研究目標の設定も明確であり、新学術領域研究としての展開が期待できる。各計画研究に参画する研究者の能力が高く、また、発生生物学者だけでなく細胞生物学者や数理モデル研究者の参画もあり、有機的な連携による相乗的な効果も期待できる。初期胚そのものが細胞動態のダイナミックな場であるため、本研究領域遂行にあたり、各発生段階において鍵となる問題設定を明確にしていくことが重要である。</p>		